

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 新潟県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	松代病院	2	新潟市	新潟市民病院	20
-	柿崎病院	3	見附市	見附市立病院	21
-	津川病院	4	上越市	上越地域医療センター病院	22
-	妙高病院	5	阿賀野市	あがの市民病院	23
-	リウマチセンター	6	佐渡市	佐渡市立両津病院	24
-	坂町病院	7	佐渡市	佐渡市立相川病院	25
-	六日町病院	8	魚沼市	堀之内病院	26
-	加茂病院	9	魚沼市	小出病院	27
-	十日町病院	10	南魚沼市	ゆきぐに大和病院	28
-	小出病院	11	南魚沼市	南魚沼市民病院	29
-	中央病院	12	湯沢町	湯沢病院	30
-	吉田病院	13	津南町	津南病院	31
-	がんセンター	14	さくら福祉保健事務組合	南部郷厚生病院	32
-	新発田病院	15			
-	精神医療センター	16			
-	魚沼基幹病院	17			
-	県央基幹病院	18			
-	燕労災病院	19			

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	松代病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,669 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	5	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	55	57.9	54.7	56.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	57.9	54.7	56.8
平均在院日数（一般病床のみ）		18.4	18.7	20.4

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	997,522,479	
標準財政規模（千円）	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率（%）	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.9
	将来負担比率（%）	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	58.0
修正医業収支金額（千円）	507,995

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	893,336			
1 経常収益	893,336			
(1) 医業収益	534,231			
入院収益	316,244			
外来収益	178,352			
診療収入計	494,596			
その他医業収益	39,635			
(うち他会計負担金)	26,236			
(2) 医業外収益	359,105			
(うち国・都道府県補助金)	171			
(うち他会計補助・負担金)	353,688			
(うち長期前受金戻入)	677			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	893,135			
2 経常費用	889,619			
(1) 医業費用	875,326			
職員給与費	608,672	113.9	56.0	71.8
材料費	66,195	12.4	24.1	16.5
(うち薬品費)	27,596	5.2	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,373	5.7	11.1	5.6
減価償却費	42,615	8.0	9.2	12.2
経費	155,180	29.0	23.2	31.2
(うち委託料)	74,675	14.0	11.3	12.3
研究研修費	2,092			
資産減耗費	572			
(2) 医業外費用	14,293			
(うち支払利息)	1,102	0.2	1.6	1.9
(3) 特別損失	3,516			
損益				
経常損益	3,717			
純損益	201			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		98.2	97.1
医業収支比率	61.0		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	42.5		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	71.1		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	42.5		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	57.7		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金（ ）	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	2,650,250
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	358,453	379,924
資本勘定繰入	18,135	-
計	376,588	379,924

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	53.8
健全化法上の資金不足額（千円）	1,693,986
健全化法上の資金不足比率（%）	2.8
地財法上の資金不足額（千円）	1,693,986
地財法上の資金不足比率（%）	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	柿崎病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	3,492 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	8	看護配置	10	: 1	
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	55	78.6	69.9	68.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	78.6	69.9	68.9
平均在院日数(一般病床のみ)		24.6	22.9	21.5

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	997,522,479	
標準財政規模(千円)	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.3
修正医業収支金額(千円)	633,204

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,085,935				
1 経常収益	1,085,935				
(1) 医業収益	666,145				
入院収益	422,065				
外来収益	196,043				
診療収入計	618,108				
その他医業収益	48,037				
(うち他会計負担金)	32,941				
(2) 医業外収益	419,790				
(うち国・都道府県補助金)	454				
(うち他会計補助・負担金)	413,767				
(うち長期前受金戻入)	843				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,072,985				
2 経常費用	1,068,599				
(1) 医業費用	1,050,020				
職員給与費	695,813	104.5	56.0	71.8	
材料費	80,205	12.0	24.1	16.5	
(うち薬品費)	35,224	5.3	12.6	10.1	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,224	5.1	11.1	5.6	
減価償却費	66,636	10.0	9.2	12.2	
経費	203,515	30.6	23.2	31.2	
(うち委託料)	87,646	13.2	11.3	12.3	
研究研修費	2,896				
資産減耗費	955				
(2) 医業外費用	18,579				
(うち支払利息)	1,798	0.3	1.6	1.9	
(3) 特別損失	4,386				
損益					
経常損益	17,336				
純損益	12,950				
累積欠損金	-				
経常収支比率	101.6		98.2	97.1	
医業収支比率	63.4		88.3	75.5	
他会計繰入金対経常収益比率	41.1		12.5	22.9	
他会計繰入金対医業収益比率	67.1		14.6	31.3	
他会計繰入金対総収益比率	41.1		12.5	22.9	
実質収益対経常費用比率	59.8		86.0	74.9	

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金()	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	2,650,250
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	423,037	446,708
資本勘定繰入	55,875	352
計	478,912	447,060

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,693,986
健全化法上の資金不足比率(%)	2.8
地財法上の資金不足額(千円)	1,693,986
地財法上の資金不足比率(%)	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	津川病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,883 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪		
診療科数	14	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	67	46.5	46.8	45.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	67	46.5	46.8	45.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.3	17.4	16.4

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	997,522,479	
標準財政規模(千円)	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	51.8
修正医業収支金額(千円)	612,638

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,202,489			
1 経常収益	1,202,489			
(1) 医業収益	665,292			
入院収益	352,024			
外来収益	248,655			
診療収入計	600,679			
その他医業収益	64,613			
(うち他会計負担金)	52,654			
(2) 医業外収益	537,197			
(うち国・都道府県補助金)	536			
(うち他会計補助・負担金)	528,746			
(うち長期前受金戻入)	1,368			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,206,480			
2 経常費用	1,202,231			
(1) 医業費用	1,181,729			
職員給与費	738,173	111.0	56.0	71.8
材料費	77,659	11.7	24.1	16.5
(うち薬品費)	32,734	4.9	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,608	5.5	11.1	5.6
減価償却費	71,150	10.7	9.2	12.2
経費	288,333	43.3	23.2	31.2
(うち委託料)	100,837	15.2	11.3	12.3
研究研修費	2,328			
資産減耗費	4,086			
(2) 医業外費用	20,502			
(うち支払利息)	2,040	0.3	1.6	1.9
(3) 特別損失	4,249			
損益				
経常損益	258			
純損益	-3,991			
累積欠損金	32,537			
経常収支比率	100.0		98.2	97.1
医業収支比率	56.3		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	48.3		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	87.4		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	48.3		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	51.7		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金()	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本金剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	2,650,250
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	556,426	581,400
資本勘定繰入	55,085	-
計	611,511	581,400

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,693,986
健全化法上の資金不足比率(%)	2.8
地財法上の資金不足額(千円)	1,693,986
地財法上の資金不足比率(%)	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	妙高病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,084 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	9	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	60	72.5	76.4	71.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	72.5	76.4	71.7
平均在院日数（一般病床のみ）		25.3	23.4	23.4

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	997,522,479	
標準財政規模（千円）	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率（%）	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.9
	将来負担比率（%）	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	58.9
修正医業収支金額（千円）	675,569

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,191,529			
1 経常収益	1,191,529			
(1) 医業収益	704,291			
入院収益	415,791			
外来収益	241,563			
診療収入計	657,354			
その他医業収益	46,937			
(うち他会計負担金)	28,722			
(2) 医業外収益	487,238			
(うち国・都道府県補助金)	432			
(うち他会計補助・負担金)	482,636			
(うち長期前受金戻入)	1,250			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,171,359			
2 経常費用	1,166,677			
(1) 医業費用	1,146,565			
職員給与費	780,031	110.8	56.0	71.8
材料費	86,244	12.2	24.1	16.5
(うち薬品費)	38,792	5.5	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,542	5.2	11.1	5.6
減価償却費	53,373	7.6	9.2	12.2
経費	222,565	31.6	23.2	31.2
(うち委託料)	93,422	13.3	11.3	12.3
研究研修費	2,635			
資産減耗費	1,717			
(2) 医業外費用	20,112			
(うち支払利息)	2,490	0.4	1.6	1.9
(3) 特別損失	4,682			
損益				
経常損益	24,852			
純損益	20,170			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.1		98.2	97.1
医業収支比率	61.4		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	42.9		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	72.6		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	42.9		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	58.3		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金（ ）	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本金剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	2,650,250
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	485,237	511,358
資本勘定繰入	50,546	-
計	535,783	511,358

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	53.8
健全化法上の資金不足額（千円）	1,693,986
健全化法上の資金不足比率（%）	2.8
地財法上の資金不足額（千円）	1,693,986
地財法上の資金不足比率（%）	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	リウマチセンター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	7,303 m ²	指定病院の状況			
診療科数	2	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	100	74.5	79.9	73.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	74.5	79.9	73.6
平均在院日数(一般病床のみ)		15.3	16.1	16.8

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	997,522,479	
標準財政規模(千円)	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.4
修正医業収支金額(千円)	1,716,910

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,350,681			
1 経常収益	2,350,681			
(1) 医業収益	1,716,910			
入院収益	1,150,902			
外来収益	543,440			
診療収入計	1,694,342			
その他医業収益	22,568			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	633,771			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	511,781			
(うち長期前受金戻入)	114,615			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,256,802			
2 経常費用	2,244,913			
(1) 医業費用	2,218,341			
職員給与費	1,133,165	66.0	56.0	61.8
材料費	643,764	37.5	24.1	17.7
(うち薬品費)	531,632	31.0	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	91,371	5.3	11.1	8.2
減価償却費	151,089	8.8	9.2	10.4
経費	271,964	15.8	23.2	29.9
(うち委託料)	131,757	7.7	11.3	12.9
研究研修費	14,562			
資産減耗費	3,797			
(2) 医業外費用	26,572			
(うち支払利息)	2,234	0.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	11,889			
損益				
経常損益	105,768			
純損益	93,879			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.7		98.2	96.7
医業収支比率	77.4		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	21.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	29.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	21.8		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	81.9		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金()	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本金剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	2,650,250
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	473,003	511,781
資本勘定繰入	37,296	-
計	510,299	511,781

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,693,986
健全化法上の資金不足比率(%)	2.8
地財法上の資金不足額(千円)	1,693,986
地財法上の資金不足比率(%)	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	坂町病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,223 m ²	指定病院の状況	救臨 輪		
診療科数	12	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	148	83.2	85.9	89.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	148	83.2	85.9	89.1
平均在院日数(一般病床のみ)		20.8	20.5	19.6

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	997,522,479	
標準財政規模(千円)	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.0
修正医業収支金額(千円)	2,317,429

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,995,553			
1 経常収益	2,995,553			
(1) 医業収益	2,382,706			
入院収益	1,482,554			
外来収益	782,729			
診療収入計	2,265,283			
その他医業収益	117,423			
(うち他会計負担金)	65,277			
(2) 医業外収益	612,847			
(うち国・都道府県補助金)	993			
(うち他会計補助・負担金)	601,577			
(うち長期前受金戻入)	1,023			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,957,252			
2 経常費用	2,941,206			
(1) 医業費用	2,862,396			
職員給与費	1,749,877	73.4	56.0	61.8
材料費	475,979	20.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	229,047	9.6	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	218,168	9.2	11.1	8.2
減価償却費	113,492	4.8	9.2	10.4
経費	509,986	21.4	23.2	29.9
(うち委託料)	197,528	8.3	11.3	12.9
研究研修費	6,752			
資産減耗費	6,310			
(2) 医業外費用	78,810			
(うち支払利息)	42,834	1.8	1.6	1.7
(3) 特別損失	16,046			
損益				
経常損益	54,347			
純損益	38,301			
累積欠損金	6,060,774			
経常収支比率	101.8		98.2	96.7
医業収支比率	83.2		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	22.3		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	28.0		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	22.3		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	79.2		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金()	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本金剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	2,650,250
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	603,482	666,854
資本勘定繰入	171,241	1,664
計	774,723	668,518

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,693,986
健全化法上の資金不足比率(%)	2.8
地財法上の資金不足額(千円)	1,693,986
地財法上の資金不足比率(%)	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	新潟県
		市町村・組合名	
		病院名	六日町病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	997,522,479	
標準財政規模(千円)	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	321.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	-	-	9.2	10.4
経費	-	-	23.2	29.9
(うち委託料)	-	-	11.3	12.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	2,967,357			
経常収支比率	-		98.2	96.7
医業収支比率	-		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	-		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	-		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	11,846	-
資本勘定繰入	68,329	-
計	80,175	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,693,986
健全化法上の資金不足比率(%)	2.8
地財法上の資金不足額(千円)	1,693,986
地財法上の資金不足比率(%)	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	加茂病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	9,992 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	150	44.4	52.1	53.5
療養	30	29.6	42.6	56.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	41.9	50.5	54.0
平均在院日数（一般病床のみ）		19.7	21.3	22.2

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	997,522,479	
標準財政規模（千円）	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率（%）	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.9
	将来負担比率（%）	321.4

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,690,174			
1 経常収益	1,690,174			
(1) 医業収益	1,397,881			
入院収益	801,953			
外来収益	469,571			
診療収入計	1,271,524			
その他医業収益	126,357			
(うち他会計負担金)	77,266			
(2) 医業外収益	292,293			
(うち国・都道府県補助金)	602			
(うち他会計補助・負担金)	255,403			
(うち長期前受金戻入)	21,329			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,416,362			
2 経常費用	2,407,203			
(1) 医業費用	2,372,085			
職員給与費	1,577,535	112.9	56.0	61.8
材料費	350,030	25.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	232,278	16.6	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	100,501	7.2	11.1	8.2
減価償却費	87,913	6.3	9.2	10.4
経費	349,622	25.0	23.2	29.9
(うち委託料)	159,296	11.4	11.3	12.9
研究研修費	5,603			
資産減耗費	1,382			
(2) 医業外費用	35,118			
(うち支払利息)	6,009	0.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	9,159			
損益				
経常損益	-717,029			
純損益	-726,188			
累積欠損金	16,036,075			
経常収支比率	70.2		98.2	96.7
医業収支比率	58.9		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	19.7		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	23.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	19.7		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	56.4		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金（ ）	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本金剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	2,650,250
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	55.7
修正医業収支金額（千円）	1,320,615

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	285,145	332,669
資本勘定繰入	63,334	57,992
計	348,479	390,661

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	53.8
健全化法上の資金不足額（千円）	1,693,986
健全化法上の資金不足比率（%）	2.8
地財法上の資金不足額（千円）	1,693,986
地財法上の資金不足比率（%）	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	十日町病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,664 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪		
診療科数	16	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	275	76.6	78.6	73.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	275	76.6	78.6	73.5
平均在院日数（一般病床のみ）		18.3	20.0	19.9

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	997,522,479	
標準財政規模（千円）	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率（%）	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.9
	将来負担比率（%）	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	79.1
修正医業収支金額（千円）	4,388,595

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,129,156			
1 経常収益	5,129,156			
(1) 医業収益	4,501,810			
入院収益	3,165,205			
外来収益	1,153,204			
診療収入計	4,318,409			
その他医業収益	183,401			
(うち他会計負担金)	113,215			
(2) 医業外収益	627,346			
(うち国・都道府県補助金)	5,164			
(うち他会計補助・負担金)	405,465			
(うち長期前受金戻入)	176,239			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,723,377			
2 経常費用	5,692,943			
(1) 医業費用	5,544,853			
職員給与費	3,047,939	67.7	56.0	59.3
材料費	1,012,444	22.5	24.1	19.3
(うち薬品費)	504,101	11.2	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	461,363	10.2	11.1	9.2
減価償却費	480,000	10.7	9.2	10.3
経費	985,465	21.9	23.2	27.6
(うち委託料)	412,167	9.2	11.3	12.3
研究研修費	13,539			
資産減耗費	5,466			
(2) 医業外費用	148,090			
(うち支払利息)	25,054	0.6	1.6	1.7
(3) 特別損失	30,434			
損益				
経常損益	-563,787			
純損益	-594,221			
累積欠損金	2,877,707			
経常収支比率	90.1		98.2	96.7
医業収支比率	81.2		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.5		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	10.1		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	81.0		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金（ ）	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本金剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	2,650,250
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	408,390	518,680
資本勘定繰入	232,333	95,383
計	640,723	614,063

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	53.8
健全化法上の資金不足額（千円）	1,693,986
健全化法上の資金不足比率（%）	2.8
地財法上の資金不足額（千円）	1,693,986
地財法上の資金不足比率（%）	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)		都道府県名	新潟県
		市町村・組合名	
		病院名	小出病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	300床以上～400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	997,522,479	
標準財政規模（千円）	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率（%）	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.9
	将来負担比率（%）	321.4

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	57.1
材料費	-	-	24.1	23.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	11.4
減価償却費	-	-	9.2	9.5
経費	-	-	23.2	22.0
(うち委託料)	-	-	11.3	10.8
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	666,610			
経常収支比率	-		98.2	96.7
医業収支比率	-		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	-		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	-		86.0	85.4

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,569	-
資本勘定繰入	130,122	-
計	136,691	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	53.8
健全化法上の資金不足額（千円）	1,693,986
健全化法上の資金不足比率（%）	2.8
地財法上の資金不足額（千円）	1,693,986
地財法上の資金不足比率（%）	2.8

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	37,305 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	24	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	524	84.2	86.3	83.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	530	83.2	85.4	82.6
平均在院日数（一般病床のみ）		13.9	14.1	14.2

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	997,522,479	
標準財政規模（千円）	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率（%）	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.9
	将来負担比率（%）	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	92.8
修正医業収支金額（千円）	14,940,476

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,367,645			
1 経常収益	17,367,645			
(1) 医業収益	15,348,591			
入院収益	9,846,680			
外来収益	4,895,388			
診療収入計	14,742,068			
その他医業収益	606,523			
(うち他会計負担金)	408,115			
(2) 医業外収益	2,019,054			
(うち国・都道府県補助金)	41,806			
(うち他会計補助・負担金)	1,225,659			
(うち長期前受金戻入)	638,821			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,670,150			
2 経常費用	16,566,594			
(1) 医業費用	16,100,842			
職員給与費	8,029,344	52.3	56.0	49.8
材料費	4,986,376	32.5	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,748,859	17.9	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,139,773	13.9	11.1	12.8
減価償却費	966,576	6.3	9.2	8.3
経費	2,043,062	13.3	23.2	20.7
(うち委託料)	934,581	6.1	11.3	11.4
研究研修費	43,818			
資産減耗費	31,666			
(2) 医業外費用	465,752			
(うち支払利息)	287,486	1.9	1.6	1.4
(3) 特別損失	103,556			
損益				
経常損益	801,051			
純損益	697,495			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.8		98.2	99.5
医業収支比率	95.3		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.6		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	95.0		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金（ ）	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本金剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	2,650,250
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,281,247	1,633,774
資本勘定繰入	1,023,861	908,280
計	2,305,108	2,542,054

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	53.8
健全化法上の資金不足額（千円）	1,693,986
健全化法上の資金不足比率（%）	2.8
地財法上の資金不足額（千円）	1,693,986
地財法上の資金不足比率（%）	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	吉田病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,771 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	199	42.9	44.5	48.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	42.9	44.5	48.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.2	15.0	15.3

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	997,522,479	
標準財政規模(千円)	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.4
修正医業収支金額(千円)	2,379,970

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,034,454			
1 経常収益	3,034,454			
(1) 医業収益	2,488,894			
入院収益	1,131,914			
外来収益	1,188,624			
診療収入計	2,320,538			
その他医業収益	168,356			
(うち他会計負担金)	108,924			
(2) 医業外収益	545,560			
(うち国・都道府県補助金)	472			
(うち他会計補助・負担金)	477,706			
(うち長期前受金戻入)	37,728			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,977,775			
2 経常費用	3,961,274			
(1) 医業費用	3,756,792			
職員給与費	2,318,310	93.1	56.0	61.8
材料費	586,961	23.6	24.1	17.7
(うち薬品費)	349,384	14.0	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	219,028	8.8	11.1	8.2
減価償却費	198,099	8.0	9.2	10.4
経費	633,400	25.4	23.2	29.9
(うち委託料)	282,527	11.4	11.3	12.9
研究研修費	11,973			
資産減耗費	8,049			
(2) 医業外費用	204,482			
(うち支払利息)	9,122	0.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	16,501			
損益				
経常損益	-926,820			
純損益	-943,321			
累積欠損金	12,876,055			
経常収支比率	76.6		98.2	96.7
医業収支比率	66.3		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	19.3		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	23.6		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	19.3		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	61.8		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金()	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本金剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	2,650,250
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	508,708	586,630
資本勘定繰入	105,043	24,530
計	613,751	611,160

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,693,986
健全化法上の資金不足比率(%)	2.8
地財法上の資金不足額(千円)	1,693,986
地財法上の資金不足比率(%)	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	がんセンター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	31,173 m ²	指定病院の状況	救臨が	輪	
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	421	72.6	76.7	76.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	421	72.6	76.7	76.9
平均在院日数（一般病床のみ）		12.4	12.0	11.9

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	997,522,479	
標準財政規模（千円）	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率（%）	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.9
	将来負担比率（%）	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	90.1
修正医業収支金額（千円）	14,316,367

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,108,714			
1 経常収益	16,108,714			
(1) 医業収益	14,547,757			
入院収益	7,470,096			
外来収益	6,469,709			
診療収入計	13,939,805			
その他医業収益	607,952			
(うち他会計負担金)	231,390			
(2) 医業外収益	1,560,957			
(うち国・都道府県補助金)	14,978			
(うち他会計補助・負担金)	1,427,057			
(うち長期前受金戻入)	15,884			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,279,831			
2 経常費用	16,180,479			
(1) 医業費用	15,890,152			
職員給与費	6,716,166	46.2	56.0	54.1
材料費	6,151,599	42.3	24.1	26.3
(うち薬品費)	4,653,522	32.0	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,425,315	9.8	11.1	12.3
減価償却費	814,159	5.6	9.2	8.3
経費	1,931,815	13.3	23.2	19.0
(うち委託料)	1,138,017	7.8	11.3	9.1
研究研修費	243,352			
資産減耗費	33,061			
(2) 医業外費用	290,327			
(うち支払利息)	28,037	0.2	1.6	1.5
(3) 特別損失	99,352			
損益				
経常損益	-71,765			
純損益	-171,117			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.6		98.2	99.3
医業収支比率	91.6		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	11.4		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	10.3		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	89.3		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金（ ）	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	2,650,250
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,435,186	1,658,447
資本勘定繰入	461,140	5,547
計	1,896,326	1,663,994

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	53.8
健全化法上の資金不足額（千円）	1,693,986
健全化法上の資金不足比率（%）	2.8
地財法上の資金不足額（千円）	1,693,986
地財法上の資金不足比率（%）	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	新発田病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	40,233 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	429	89.0	89.8	88.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	45	62.2	52.4	57.3
感染症	4	-	-	-
計	478	85.8	85.5	84.7
平均在院日数（一般病床のみ）		13.5	13.4	13.3

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	997,522,479	
標準財政規模（千円）	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率（%）	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.9
	将来負担比率（%）	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	84.0
修正医業収支金額（千円）	12,827,250

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,796,189			
1 経常収益	15,796,189			
(1) 医業収益	13,236,185			
入院収益	8,749,539			
外来収益	3,854,392			
診療収入計	12,603,931			
その他医業収益	632,254			
(うち他会計負担金)	408,935			
(2) 医業外収益	2,560,004			
(うち国・都道府県補助金)	31,462			
(うち他会計補助・負担金)	1,753,472			
(うち長期前受金戻入)	640,242			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,048,525			
2 経常費用	15,959,456			
(1) 医業費用	15,276,065			
職員給与費	7,784,070	58.8	56.0	54.1
材料費	4,076,224	30.8	24.1	26.3
(うち薬品費)	2,188,383	16.5	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,795,738	13.6	11.1	12.3
減価償却費	1,151,883	8.7	9.2	8.3
経費	2,200,888	16.6	23.2	19.0
(うち委託料)	1,052,868	8.0	11.3	9.1
研究研修費	39,307			
資産減耗費	23,693			
(2) 医業外費用	683,391			
(うち支払利息)	317,836	2.4	1.6	1.5
(3) 特別損失	89,069			
損益				
経常損益	-163,267			
純損益	-252,336			
累積欠損金	1,040,673			
経常収支比率	99.0		98.2	99.3
医業収支比率	86.6		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	13.7		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	16.3		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	13.7		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	85.4		86.0	89.4

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金（ ）	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本金剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	2,650,250
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,750,280	2,162,407
資本勘定繰入	697,600	597,520
計	2,447,880	2,759,927

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	53.8
健全化法上の資金不足額（千円）	1,693,986
健全化法上の資金不足比率（%）	2.8
地財法上の資金不足額（千円）	1,693,986
地財法上の資金不足比率（%）	2.8

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	
				病院名	精神医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,502 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	4	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	400	38.8	40.3	39.3
感染症	-	-	-	-
計	400	38.8	40.3	39.3
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	2,304,264	
決算規模（千円）	997,522,479	
標準財政規模（千円）	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率（%）	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.9
	将来負担比率（%）	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	40.3
修正医業収支金額（千円）	1,244,794

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,284,259			
1 経常収益	3,284,259			
(1) 医業収益	1,244,794			
入院収益	1,004,952			
外来収益	227,841			
診療収入計	1,232,793			
その他医業収益	12,001			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,039,465			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,983,226			
(うち長期前受金戻入)	13,978			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,256,654			
2 経常費用	3,247,893			
(1) 医業費用	3,086,806			
職員給与費	2,298,978	184.7	56.0	96.0
材料費	137,622	11.1	24.1	8.6
(うち薬品費)	71,175	5.7	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,585	1.6	11.1	1.0
減価償却費	188,123	15.1	9.2	12.5
経費	452,715	36.4	23.2	34.0
(うち委託料)	184,914	14.9	11.3	16.5
研究研修費	6,814			
資産減耗費	2,554			
(2) 医業外費用	161,087			
(うち支払利息)	97,109	7.8	1.6	3.2
(3) 特別損失	8,761			
損益				
経常損益	36,366			
純損益	27,605			
累積欠損金	25,051			
経常収支比率	101.1		98.2	100.0
医業収支比率	40.3		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	60.4		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	159.3		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	60.4		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	40.1		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金（ ）	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本金剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	2,650,250
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,860,904	1,983,226
資本勘定繰入	261,724	3,203
計	2,122,628	1,986,429

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	53.8
健全化法上の資金不足額（千円）	1,693,986
健全化法上の資金不足比率（%）	2.8
地財法上の資金不足額（千円）	1,693,986
地財法上の資金不足比率（%）	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	
	病院名	魚沼基幹病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	400	84.4	88.2	87.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	68.2	74.7	71.6
感染症	4	-	-	-
計	454	80.7	84.9	83.5
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	11.4	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	997,522,479	
標準財政規模(千円)	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	321.4

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	33,549 m ²	指定病院の状況	救臨 震災
診療科数	31	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上~500床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.9
修正医業収支金額(千円)	32,104

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,746,718			
1 経常収益	3,746,718			
(1) 医業収益	292,164			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	292,164			
(うち他会計負担金)	260,060			
(2) 医業外収益	3,454,554			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,647,904			
(うち長期前受金戻入)	1,804,496			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,800,322			
2 経常費用	3,800,322			
(1) 医業費用	3,676,909			
職員給与費	-	-	56.0	54.1
材料費	-	-	24.1	26.3
(うち薬品費)	-	-	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	12.3
減価償却費	1,845,439	631.6	9.2	8.3
経費	1,831,470	626.9	23.2	19.0
(うち委託料)	32,401	11.1	11.3	9.1
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	123,413			
(うち支払利息)	117,234	40.1	1.6	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-53,604			
純損益	-53,604			
累積欠損金	654,796			
経常収支比率	98.6		98.2	99.3
医業収支比率	7.9		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	50.9		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	653.0		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	50.9		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	48.4		86.0	89.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金()	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	2,650,250
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,812,541	1,907,964
資本勘定繰入	357,464	714,928
計	2,170,005	2,622,892

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,693,986
健全化法上の資金不足比率(%)	2.8
地財法上の資金不足額(千円)	1,693,986
地財法上の資金不足比率(%)	2.8

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	新潟県
		市町村・組合名	
		病院名	県中央病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	-
DPC対象病院	-	類似区分	建設中

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	997,522,479	
標準財政規模(千円)	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	321.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	-
材料費	-	-	24.1	-
(うち薬品費)	-	-	12.6	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	-
減価償却費	-	-	9.2	-
経費	-	-	23.2	-
(うち委託料)	-	-	11.3	-
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.6	-
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		98.2	100.0
医業収支比率	-		88.3	-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.5	100.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.5	100.0
実質収益対経常費用比率	-		86.0	-

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	91,548,780
1 固定資産	78,685,820
(1) 有形固定資産	74,489,813
(2) 無形固定資産	34,443
(3) 投資その他の資産	4,161,564
2 流動資産	12,862,960
(1) 現金及び預金	2,868,659
(2) 未収金及び未収収益	9,836,989
(3) 貸倒引当金()	265,675
(4) 貯蔵品	275,711
3 繰延資産	-
負債合計	94,199,030
1 固定負債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,533,567
(7) リース債務	566,541
2 流動負債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,303,677
(6) リース債務	237,831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,889,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,960,099
(1) 長期前受金	25,878,242
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,918,143
資本合計	-2,650,250
1 資本金	28,989,019
2 剰余金	-31,639,269
(1) 資本剰余金	554,742
(2) 利益剰余金	-32,194,011
負債・資本合計	91,548,780
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	2,650,250
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	7,858	11,787
計	7,858	11,787

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,693,986
健全化法上の資金不足比率(%)	2.8
地財法上の資金不足額(千円)	1,693,986
地財法上の資金不足比率(%)	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)		都道府県名	新潟県
		市町村・組合名	
		病院名	燕労災病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,926 m ²	指定病院の状況	救 地 輪
診療科数	15	看護配置	10 : 1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	30 年 度	29 年 度	28 年 度
一 般	300	73.9	-	-
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	300	73.9	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		19.3	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,304,264	
決算規模(千円)	997,522,479	
標準財政規模(千円)	552,829,355	
財政力指数	0.46277	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	321.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	1.5
修正医業収支金額(千円)	10,050

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	2,520,732			
1 経 常 収 益	587,795			
(1) 医 業 収 益	116,399			
入 院 収 益	-			
外 来 収 益	-			
診 療 収 入 計	-			
そ の 他 医 業 収 益	116,399			
(うち他会計負担金)	106,349			
(2) 医 業 外 収 益	471,396			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	387,298			
(うち長期前受金戻入)	71,803			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	1,932,937			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	2,595,083			
2 経 常 費 用	662,146			
(1) 医 業 費 用	659,542			
職 員 給 与 費	-	-	56.0	57.1
材 料 費	-	-	24.1	23.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	11.4
減 価 償 却 費	143,575	123.3	9.2	9.5
経 費	510,932	438.9	23.2	22.0
(うち委託料)	19,306	16.6	11.3	10.8
研 究 研 修 費	-	-	-	-
資 産 減 耗 費	5,035	-	-	-
(2) 医 業 外 費 用	2,604	-	-	-
(うち支払利息)	2,604	2.2	1.6	1.6
(3) 特 別 損 失	1,932,937	-	-	-
損 益				
経 常 損 益	-74,351			
純 損 益	-74,351			
累 積 欠 損 金	74,351			
経 常 収 支 比 率	88.8		98.2	96.7
医 業 収 支 比 率	17.6		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	84.0		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	424.1		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	19.6		12.5	11.7
実 質 収 益 対 経 常 費 用 比 率	14.2		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	91,548,780
1 固 定 資 産	78,685,820
(1) 有 形 固 定 資 産	74,489,813
(2) 無 形 固 定 資 産	34,443
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	4,161,564
2 流 動 資 産	12,862,960
(1) 現 金 及 び 預 金	2,868,659
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	9,836,989
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	265,675
(4) 貯 蔵 品	275,711
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	94,199,030
1 固 定 負 債	60,856,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,756,574
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	5,533,567
(7) リ ー ス 債 務	566,541
2 流 動 負 債	18,382,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,737,754
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	2,303,677
(6) リ ー ス 債 務	237,831
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	9,889,928
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	14,960,099
(1) 長 期 前 受 金	25,878,242
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	10,918,143
資 本 合 計	-2,650,250
1 資 本 金	28,989,019
2 剰 余 金	-31,639,269
(1) 資 本 剰 余 金	554,742
(2) 利 益 剰 余 金	-32,194,011
負 債 ・ 資 本 合 計	91,548,780
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	2,650,250
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収益勘定繰入	117,883	493,647
資本勘定繰入	65,031	197,250
計	182,914	690,897

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,693,986
健全化法上の資金不足比率(%)	2.8
地財法上の資金不足額(千円)	1,693,986
地財法上の資金不足比率(%)	2.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	新潟市
				病院名	新潟市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	58,109 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	35	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	652	88.0	89.7	92.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	16	49.5	67.3	60.3
感染症	8	0.4	0.2	0.6
計	676	86.0	88.1	90.5
平均在院日数（一般病床のみ）		12.0	12.0	12.1

設立団体の状況		
人口（人）	810,157	
決算規模（千円）	379,627,624	
標準財政規模（千円）	230,121,929	
財政力指数	0.71	
経常収支比率（%）	93.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.6
	将来負担比率（%）	138.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	86.7
修正医業収支金額（千円）	20,404,665

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,179,375			
1 経常収益	24,171,770			
(1) 医業収益	21,132,952			
入院収益	15,028,471			
外来収益	4,948,214			
診療収入計	19,976,685			
その他医業収益	1,156,267			
(うち他会計負担金)	728,287			
(2) 医業外収益	3,038,818			
(うち国・都道府県補助金)	50,150			
(うち他会計補助・負担金)	1,626,211			
(うち長期前受金戻入)	986,380			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,605			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	25,083,921			
2 経常費用	24,823,338			
(1) 医業費用	23,533,232			
職員給与費	10,188,037	48.2	56.0	49.8
材料費	6,516,082	30.8	24.1	28.0
(うち薬品費)	3,041,249	14.4	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,474,833	16.4	11.1	12.8
減価償却費	1,719,648	8.1	9.2	8.3
経費	4,898,001	23.2	23.2	20.7
(うち委託料)	2,079,439	9.8	11.3	11.4
研究研修費	89,295			
資産減耗費	122,169			
(2) 医業外費用	1,290,106			
(うち支払利息)	417,691	2.0	1.6	1.4
(3) 特別損失	260,583			
損益				
経常損益	-651,568			
純損益	-904,546			
累積欠損金	2,693,922			
経常収支比率	97.4		98.2	99.5
医業収支比率	89.8		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	87.9		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	36,274,594
1 固定資産	23,377,725
(1) 有形固定資産	21,377,270
(2) 無形固定資産	1,201,079
(3) 投資その他の資産	799,376
2 流動資産	12,896,869
(1) 現金及び預金	9,351,916
(2) 未収金及び未収収益	3,493,280
(3) 貸倒引当金（ ）	20,228
(4) 貯蔵品	71,377
3 繰延資産	-
負債合計	31,653,563
1 固定負債	27,079,057
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,618,936
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,408,993
(7) リース債務	51,128
2 流動負債	4,057,385
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,513,795
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	656,943
(6) リース債務	45,747
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,742,999
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	517,121
(1) 長期前受金	10,173,693
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	9,656,572
資本合計	4,621,031
1 資本金	7,307,820
2 剰余金	-2,686,789
(1) 資本剰余金	7,133
(2) 利益剰余金	-2,693,922
負債・資本合計	36,274,594
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,354,498	2,354,498
資本勘定繰入	915,364	915,364
計	3,269,862	3,269,862

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	12.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	見附市
	病院名	見附市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	94	84.5	84.3	76.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	94	84.5	84.3	76.8
平均在院日数（一般病床のみ）		19.5	19.3	19.0

設立団体の状況		
人口（人）	40,608	
決算規模（千円）	19,591,035	
標準財政規模（千円）	9,898,163	
財政力指数	0.55	
経常収支比率（%）	92.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.5
	将来負担比率（%）	123.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,150 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	86.9
修正医業収支金額（千円）	2,102,570

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,459,049			
1 経常収益	2,458,837			
（1）医業収益	2,138,864			
入院収益	860,749			
外来収益	703,224			
診療収入計	1,563,973			
その他医業収益	574,891			
（うち他会計負担金）	36,294			
（2）医業外収益	319,973			
（うち国・都道府県補助金）	178			
（うち他会計補助・負担金）	278,706			
（うち長期前受金戻入）	33,256			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	212			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	2,503,706			
2 経常費用	2,503,706			
（1）医業費用	2,418,951			
職員給与費	1,415,663	66.2	56.0	71.8
材料費	494,044	23.1	24.1	16.5
（うち薬品費）	405,356	19.0	12.6	10.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）	46,279	2.2	11.1	5.6
減価償却費	136,059	6.4	9.2	12.2
経費	361,421	16.9	23.2	31.2
（うち委託料）	176,321	8.2	11.3	12.3
研究研修費	11,658			
資産減耗費	106			
（2）医業外費用	84,755			
（うち支払利息）	16,526	0.8	1.6	1.9
（3）特別損失	-			
損益				
経常損益	-44,869			
純損益	-44,657			
累積欠損金	1,161,064			
経常収支比率	98.2		98.2	97.1
医業収支比率	88.4		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	12.8		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	14.7		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	12.8		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	85.6		86.0	74.9

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,449,600
1 固定資産	1,781,963
（1）有形固定資産	1,769,774
（2）無形固定資産	12,189
（3）投資その他の資産	-
2 流動資産	667,637
（1）現金及び預金	110,773
（2）未収金及び未収収益	537,494
（3）貸倒引当金（ ）	430
（4）貯蔵品	19,800
3 繰延資産	-
負債合計	2,344,512
1 固定負債	1,086,507
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	469,221
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	587,332
（7）リース債務	29,954
2 流動負債	333,023
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	116,063
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	82,695
（6）リース債務	17,803
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	103,418
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	924,982
（1）長期前受金	1,962,852
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	1,037,870
資本合計	105,088
1 資本金	1,252,245
2 剰余金	-1,147,157
（1）資本金剰余金	13,907
（2）利益剰余金	-1,161,064
負債・資本合計	2,449,600
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	225,128	315,000
資本勘定繰入	67,500	67,500
計	292,628	382,500

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	54.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	新潟県
		市町村・組合名	上越市
		病院名	上越地域医療センター病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,956 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	142	81.5	81.1	80.4
療養	55	80.5	81.1	84.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	197	81.2	81.1	81.4
平均在院日数(一般病床のみ)		20.7	20.8	21.5

設立団体の状況		
人口(人)	196,987	
決算規模(千円)	96,613,117	
標準財政規模(千円)	56,353,296	
財政力指数	0.63	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	85.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.5
修正医業収支金額(千円)	2,333,880

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,644,389			
1 経常収益	2,644,389			
(1) 医業収益	2,333,880			
入院収益	1,786,746			
外来収益	485,969			
診療収入計	2,272,715			
その他医業収益	61,165			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	310,509			
(うち国・都道府県補助金)	2,450			
(うち他会計補助・負担金)	202,801			
(うち長期前受金戻入)	103,260			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,627,007			
2 経常費用	2,627,007			
(1) 医業費用	2,551,368			
職員給与費	2,172	0.1	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	162,694	7.0	9.2	10.4
経費	2,385,774	102.2	23.2	29.9
(うち委託料)	2,189,014	93.8	11.3	12.9
研究研修費	-			
資産減耗費	728			
(2) 医業外費用	75,639			
(うち支払利息)	17,011	0.7	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	17,382			
純損益	17,382			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.7		98.2	96.7
医業収支比率	91.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.7		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	92.9		86.0	80.7

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,238,253
1 固定資産	2,501,735
(1) 有形固定資産	2,496,733
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	5,002
2 流動資産	1,736,518
(1) 現金及び預金	1,364,147
(2) 未収金及び未収収益	392,873
(3) 貸倒引当金()	20,502
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,555,142
1 固定負債	1,652,288
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,239,070
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	413,218
(7) リース債務	-
2 流動負債	386,932
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	152,861
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	121,952
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	112,119
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	515,922
(1) 長期前受金	2,487,061
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,971,139
資本合計	1,683,111
1 資本金	-
2 剰余金	1,683,111
(1) 資本剰余金	1,052,000
(2) 利益剰余金	631,111
負債・資本合計	4,238,253
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	199,188	202,801
資本勘定繰入	88,781	88,781
計	287,969	291,582

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	阿賀野市
	病院名	あがの市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	196	72.8	70.9	67.7
療養	54	86.5	68.0	55.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	75.8	70.2	65.1
平均在院日数(一般病床のみ)		26.4	27.1	22.9

設立団体の状況		
人口(人)	43,415	
決算規模(千円)	20,527,931	
標準財政規模(千円)	12,748,909	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	88.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	147.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,192 m ²	指定病院の状況	輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-	類似区分	200床以上~300床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	482,364			
1 経常収益	482,364			
(1) 医業収益	7,752			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	7,752			
(うち他会計負担金)	7,752			
(2) 医業外収益	474,612			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	29,153			
(うち長期前受金戻入)	182,493			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	960,771			
2 経常費用	919,684			
(1) 医業費用	870,677			
職員給与費	4,675	60.3	56.0	59.3
材料費	-	-	24.1	19.3
(うち薬品費)	-	-	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	9.2
減価償却費	645,819	8331.0	9.2	10.3
経費	219,725	2834.4	23.2	27.6
(うち委託料)	215,248	2776.7	11.3	12.3
研究研修費	-			
資産減耗費	458			
(2) 医業外費用	49,007			
(うち支払利息)	45,498	586.9	1.6	1.7
(3) 特別損失	41,087			
損益				
経常損益	-437,320			
純損益	-478,407			
累積欠損金	7,297,425			
経常収支比率	52.4		98.2	96.7
医業収支比率	0.9		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	476.1		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	48.4		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,238,516
1 固定資産	8,097,735
(1) 有形固定資産	8,097,203
(2) 無形固定資産	532
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	140,781
(1) 現金及び預金	129,688
(2) 未収金及び未収収益	11,093
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	6,055,666
1 固定負債	5,194,700
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,194,700
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	25,688
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	310
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,363
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	835,278
(1) 長期前受金	1,457,197
(2) 長期前受金収益化累計額()	621,919
資本合計	2,182,850
1 資本金	8,047,978
2 剰余金	-5,865,128
(1) 資本金剰余金	1,432,297
(2) 利益剰余金	-7,297,425
負債・資本合計	8,238,516
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	36,905	36,905
資本勘定繰入	32,416	35,349
計	69,321	72,254

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	94136.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	佐渡市
				病院名	佐渡市立両津病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,097 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪		
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	99	54.3	53.6	52.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	54.3	53.6	52.1
平均在院日数（一般病床のみ）		16.5	18.0	16.9

設立団体の状況		
人口（人）	57,255	
決算規模（千円）	45,874,752	
標準財政規模（千円）	26,668,527	
財政力指数	0.23	
経常収支比率（%）	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.6
	将来負担比率（%）	127.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	78.5
修正医業収支金額（千円）	943,075

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,130,799			
1 経常収益	1,130,799			
(1) 医業収益	1,001,460			
入院収益	509,777			
外来収益	390,312			
診療収入計	900,089			
その他医業収益	101,371			
(うち他会計負担金)	58,385			
(2) 医業外収益	129,339			
(うち国・都道府県補助金)	9,658			
(うち他会計補助・負担金)	93,580			
(うち長期前受金戻入)	6,158			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,229,043			
2 経常費用	1,228,961			
(1) 医業費用	1,201,264			
職員給与費	663,743	66.3	56.0	71.8
材料費	126,044	12.6	24.1	16.5
(うち薬品費)	48,872	4.9	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	68,131	6.8	11.1	5.6
減価償却費	66,249	6.6	9.2	12.2
経費	341,621	34.1	23.2	31.2
(うち委託料)	151,644	15.1	11.3	12.3
研究研修費	2,032			
資産減耗費	1,575			
(2) 医業外費用	27,697			
(うち支払利息)	128	-	1.6	1.9
(3) 特別損失	82			
損益				
経常損益	-98,162			
純損益	-98,244			
累積欠損金	2,356,946			
経常収支比率	92.0		98.2	97.1
医業収支比率	83.4		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	13.4		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	15.2		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	13.4		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	79.6		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,151,962
1 固定資産	1,059,724
(1) 有形固定資産	1,050,743
(2) 無形固定資産	1,165
(3) 投資その他の資産	7,816
2 流動資産	1,092,238
(1) 現金及び預金	863,999
(2) 未収金及び未収収益	219,181
(3) 貸倒引当金（ ）	518
(4) 貯蔵品	9,522
3 繰延資産	-
負債合計	231,018
1 固定負債	7,536
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	7,536
2 流動負債	155,467
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	69,621
(6) リース債務	2,774
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	75,121
(9) 前受金及び前受収益	102
3 繰延収益	68,015
(1) 長期前受金	262,378
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	194,363
資本合計	1,920,944
1 資本金	4,665,480
2 剰余金	-2,744,536
(1) 資本金剰余金	817,829
(2) 利益剰余金	-3,562,365
負債・資本合計	2,151,962
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	151,559	151,965
資本勘定繰入	21,964	61,644
計	173,523	213,609

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	262.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	佐渡市
				病院名	佐渡市立相川病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,740 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	1	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	52	73.2	82.0	86.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	52	73.2	82.0	86.9
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	57,255	
決算規模（千円）	45,874,752	
標準財政規模（千円）	26,668,527	
財政力指数	0.23	
経常収支比率（%）	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.6
	将来負担比率（%）	127.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	61.2
修正医業収支金額（千円）	316,599

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	423,274			
1 経常収益	421,580			
(1) 医業収益	354,590			
入院収益	194,339			
外来収益	103,225			
診療収入計	297,564			
その他医業収益	57,026			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	66,990			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	61,485			
(うち長期前受金戻入)	589			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,694			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	528,972			
2 経常費用	528,958			
(1) 医業費用	517,526			
職員給与費	297,832	84.0	56.0	71.8
材料費	41,283	11.6	24.1	16.5
(うち薬品費)	18,835	5.3	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,448	6.3	11.1	5.6
減価償却費	33,405	9.4	9.2	12.2
経費	143,992	40.6	23.2	31.2
(うち委託料)	58,593	16.5	11.3	12.3
研究研修費	786			
資産減耗費	228			
(2) 医業外費用	11,432			
(うち支払利息)	-	-	1.6	1.9
(3) 特別損失	14			
損益				
経常損益	-107,378			
純損益	-105,698			
累積欠損金	1,205,419			
経常収支比率	79.7		98.2	97.1
医業収支比率	68.5		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	23.6		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	28.1		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	23.5		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	60.9		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,151,962
1 固定資産	1,059,724
(1) 有形固定資産	1,050,743
(2) 無形固定資産	1,165
(3) 投資その他の資産	7,816
2 流動資産	1,092,238
(1) 現金及び預金	863,999
(2) 未収金及び未収収益	219,181
(3) 貸倒引当金（ ）	518
(4) 貯蔵品	9,522
3 繰延資産	-
負債合計	231,018
1 固定負債	7,536
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	7,536
2 流動負債	155,467
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	69,621
(6) リース債務	2,774
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	75,121
(9) 前受金及び前受収益	102
3 繰延収益	68,015
(1) 長期前受金	262,378
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	194,363
資本合計	1,920,944
1 資本金	4,665,480
2 剰余金	-2,744,536
(1) 資本金剰余金	817,829
(2) 利益剰余金	-3,562,365
負債・資本合計	2,151,962
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	99,331	99,476
資本勘定繰入	3,173	86,196
計	102,504	185,672

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	262.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	新潟県
		市町村・組合名	魚沼市
		病院名	堀之内病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	80.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	80.7
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	37,352	
決算規模(千円)	26,708,383	
標準財政規模(千円)	15,900,185	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	88.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.5
	将来負担比率(%)	26.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,080			
1 経常収益	6,080			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	6,080			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	6,080			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,080			
2 経常費用	6,080			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	81.3
材料費	-	-	24.1	14.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.1
減価償却費	-	-	9.2	13.4
経費	-	-	23.2	47.5
(うち委託料)	-	-	11.3	20.0
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	6,080			
(うち支払利息)	6,080	-	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	1,041,447			
経常収支比率	100.0		98.2	96.3
医業収支比率	-		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	-		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,053	6,080
資本勘定繰入	22,562	33,844
計	26,615	39,924

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3719.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	魚沼市
	病院名	小出病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	14,375 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	90	92.7	93.4	91.2
療養	44	90.1	77.6	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	134	91.9	88.2	91.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	18.7	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	37,352	
決算規模(千円)	26,708,383	
標準財政規模(千円)	15,900,185	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	88.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.5
	将来負担比率(%)	26.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	715,018			
1 経常収益	715,018			
(1) 医業収益	41,385			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	41,385			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	673,633			
(うち国・都道府県補助金)	554			
(うち他会計補助・負担金)	371,459			
(うち長期前受金戻入)	301,265			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	806,323			
2 経常費用	806,323			
(1) 医業費用	791,928			
職員給与費	3,690	8.9	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	442,071	1068.2	9.2	10.4
経費	346,167	836.5	23.2	29.9
(うち委託料)	204	0.5	11.3	12.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	14,395			
(うち支払利息)	14,395	34.8	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-91,305			
純損益	-91,305			
累積欠損金	497,919			
経常収支比率	88.7		98.2	96.7
医業収支比率	5.2		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	57.7		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	997.6		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	57.7		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	37.5		86.0	80.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,950,041
1 固定資産	5,679,805
(1) 有形固定資産	5,677,861
(2) 無形固定資産	1,944
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	270,236
(1) 現金及び預金	266,530
(2) 未収金及び未収収益	4,078
(3) 貸倒引当金()	372
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	6,244,070
1 固定負債	4,556,957
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,556,957
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	300,324
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	292,153
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	394
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,777
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,386,789
(1) 長期前受金	2,032,188
(2) 長期前受金収益化累計額()	645,399
資本合計	-294,029
1 資本金	1,229,119
2 剰余金	-1,523,148
(1) 資本剰余金	16,218
(2) 利益剰余金	-1,539,366
負債・資本合計	5,950,041
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	294,029
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	414,795	412,844
資本勘定繰入	210,974	348,653
計	625,769	761,497

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3719.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	南魚沼市
				病院名	ゆきぐに大和病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	12,121 m ²	指定病院の状況	救	へ	
診療科数	11	看護配置	1	3	: 1
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	45	82.8	89.9	88.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	45	82.8	89.9	88.2
平均在院日数（一般病床のみ）		22.9	23.1	20.5

設立団体の状況		
人口（人）	58,568	
決算規模（千円）	31,798,983	
標準財政規模（千円）	19,701,286	
財政力指数	0.41	
経常収支比率（%）	93.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.5
	将来負担比率（%）	126.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	83.9
修正医業収支金額（千円）	1,054,524

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,282,161			
1 経常収益	1,279,955			
(1) 医業収益	1,090,818			
入院収益	386,220			
外来収益	349,611			
診療収入計	735,831			
その他医業収益	354,987			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	189,137			
(うち国・都道府県補助金)	2,479			
(うち他会計補助・負担金)	131,679			
(うち長期前受金戻入)	8,155			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,206			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,279,117			
2 経常費用	1,279,116			
(1) 医業費用	1,257,565			
職員給与費	569,876	52.2	56.0	81.3
材料費	96,795	8.9	24.1	14.4
(うち薬品費)	36,785	3.4	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	59,942	5.5	11.1	5.1
減価償却費	86,308	7.9	9.2	13.4
経費	491,876	45.1	23.2	47.5
(うち委託料)	139,510	12.8	11.3	20.0
研究研修費	2,306			
資産減耗費	10,404			
(2) 医業外費用	21,551			
(うち支払利息)	6,310	0.6	1.6	1.4
(3) 特別損失	1			
損益				
経常損益	839			
純損益	3,044			
累積欠損金	1,839,300			
経常収支比率	100.1		98.2	96.3
医業収支比率	86.7		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.1		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	15.4		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	13.1		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	86.9		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	8,870,836
1 固定資産	7,526,714
(1) 有形固定資産	7,525,163
(2) 無形固定資産	1,551
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,344,122
(1) 現金及び預金	556,412
(2) 未収金及び未収収益	705,021
(3) 貸倒引当金（ ）	8,061
(4) 貯蔵品	89,728
3 繰延資産	-
負債合計	7,054,095
1 固定負債	4,917,907
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,711,507
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	206,400
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,564,865
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	423,181
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	129,397
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	700,000
(8) 未払金及び未払費用	307,606
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	571,323
(1) 長期前受金	1,230,095
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	658,772
資本合計	1,816,741
1 資本金	4,999,065
2 剰余金	-3,182,324
(1) 資本金剰余金	20,791
(2) 利益剰余金	-3,203,115
負債・資本合計	8,870,836
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	163,992	167,973
資本勘定繰入	53,367	53,367
計	217,359	221,340

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	212,574	5.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	71.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	南魚沼市
				病院名	南魚沼市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,890 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	25	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一 般	140	85.2	86.7	86.6
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	140	85.2	86.7	86.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	16.0	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	58,568	
決算規模(千円)	31,798,983	
標準財政規模(千円)	19,701,286	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	93.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.5
	将来負担比率(%)	126.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.0
修正医業収支金額(千円)	3,350,509

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	4,028,193			
1 経 常 収 益	4,028,193			
(1) 医 業 収 益	3,405,360			
入 院 収 益	1,688,994			
外 来 収 益	1,564,079			
診 療 収 入 計	3,253,073			
そ の 他 医 業 収 益	152,287			
(うち他会計負担金)	54,851			
(2) 医 業 外 収 益	622,833			
(うち国・都道府県補助金)	4,749			
(うち他会計補助・負担金)	530,932			
(うち長期前受金戻入)	26,754			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	4,309,070			
2 経 常 費 用	4,309,070			
(1) 医 業 費 用	4,190,322			
職 員 給 与 費	1,723,925	50.6	56.0	61.8
材 料 費	768,239	22.6	24.1	17.7
(うち薬品費)	424,508	12.5	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	343,397	10.1	11.1	8.2
減 価 償 却 費	559,513	16.4	9.2	10.4
経 理 費	1,117,750	32.8	23.2	29.9
(うち委託料)	344,404	10.1	11.3	12.9
研 究 研 修 費	17,045			
資 産 減 耗 費	3,850			
(2) 医 業 外 費 用	118,748			
(うち支払利息)	15,798	0.5	1.6	1.7
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	-280,877			
純 損 益	-280,877			
累 積 欠 損 金	1,363,815			
経 常 収 支 比 率	93.5		98.2	96.7
医 業 収 支 比 率	81.3		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	14.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.2		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	14.5		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	79.9		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	8,870,836
1 固 定 資 産	7,526,714
(1) 有 形 固 定 資 産	7,525,163
(2) 無 形 固 定 資 産	1,551
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	-
2 流 動 資 産	1,344,122
(1) 現 金 及 び 預 金	556,412
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	705,021
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	8,061
(4) 貯 蔵 品	89,728
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	7,054,095
1 固 定 負 債	4,917,907
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,711,507
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	206,400
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	1,564,865
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	423,181
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	129,397
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	700,000
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	307,606
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	571,323
(1) 長 期 前 受 金	1,230,095
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	658,772
資 本 合 計	1,816,741
1 資 本 金	4,999,065
2 剰 余 金	-3,182,324
(1) 資 本 剰 余 金	20,791
(2) 利 益 剰 余 金	-3,203,115
負 債 ・ 資 本 合 計	8,870,836
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	575,583	585,783
資本勘定繰入	192,748	192,748
計	768,331	778,531

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	212,574	5.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	71.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	湯沢町
	病院名	湯沢病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	40	60.8	62.6	64.6
療養	50	81.5	82.6	80.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	72.3	73.7	73.2
平均在院日数(一般病床のみ)		15.6	14.6	15.3

設立団体の状況		
人口(人)	8,046	
決算規模(千円)	6,881,196	
標準財政規模(千円)	3,981,206	
財政力指数	0.99	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.4
	将来負担比率(%)	31.3

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	10,090 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象	類似区分	50床以上~100床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	328,246			
1 経常収益	309,949			
(1) 医業収益	40,529			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	40,529			
(うち他会計負担金)	40,529			
(2) 医業外収益	269,420			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	196,716			
(うち長期前受金戻入)	72,329			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	18,297			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	281,668			
2 経常費用	281,668			
(1) 医業費用	271,524			
職員給与費	5,539	13.7	56.0	71.8
材料費	-	-	24.1	16.5
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.6
減価償却費	118,905	293.4	9.2	12.2
経費	145,074	358.0	23.2	31.2
(うち委託料)	4,976	12.3	11.3	12.3
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	2,006	-	-	-
(2) 医業外費用	10,144	-	-	-
(うち支払利息)	3,914	9.7	1.6	1.9
(3) 特別損失	-	-	-	-
損益				
経常損益	28,281			
純損益	46,578			
累積欠損金	559,713			
経常収支比率	110.0		98.2	97.1
医業収支比率	14.9		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	76.5		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	585.4		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	72.3		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	25.8		86.0	74.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,694,037
1 固定資産	2,341,757
(1) 有形固定資産	2,341,757
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	327,486
(1) 現金及び預金	327,486
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	24,794
負債合計	813,170
1 固定負債	222,897
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	222,897
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	40,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,726
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	457
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,545
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	549,545
(1) 長期前受金	1,611,229
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,061,684
資本合計	1,880,867
1 資本金	2,080,301
2 剰余金	-199,434
(1) 資本剰余金	360,279
(2) 利益剰余金	-559,713
負債・資本合計	2,694,037
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	230,994	237,245
資本勘定繰入	21,236	38,386
計	252,230	275,631

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1381.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	新潟県
				市町村・組合名	津南町
				病院名	津南病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,163 m ²	指定病院の状況	救	輪	
診療科数	9	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	45	77.8	52.4	55.9
療養	52	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	97	77.8	52.4	55.9
平均在院日数（一般病床のみ）		18.8	18.4	18.2

設立団体の状況		
人口（人）	10,029	
決算規模（千円）	6,659,986	
標準財政規模（千円）	4,351,561	
財政力指数	0.27	
経常収支比率（%）	87.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.9
	将来負担比率（%）	84.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	67.9
修正医業収支金額（千円）	970,926

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,481,497			
1 経常収益	1,481,372			
(1) 医業収益	1,008,531			
入院収益	332,472			
外来収益	567,809			
診療収入計	900,281			
その他医業収益	108,250			
(うち他会計負担金)	37,605			
(2) 医業外収益	472,841			
(うち国・都道府県補助金)	357			
(うち他会計補助・負担金)	468,328			
(うち長期前受金戻入)	499			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	125			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,476,758			
2 経常費用	1,476,709			
(1) 医業費用	1,430,128			
職員給与費	763,237	75.7	56.0	71.8
材料費	299,278	29.7	24.1	16.5
(うち薬品費)	242,791	24.1	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,921	4.8	11.1	5.6
減価償却費	60,233	6.0	9.2	12.2
経費	300,523	29.8	23.2	31.2
(うち委託料)	106,599	10.6	11.3	12.3
研究研修費	1,948			
資産減耗費	4,909			
(2) 医業外費用	46,581			
(うち支払利息)	3,755	0.4	1.6	1.9
(3) 特別損失	49			
損益				
経常損益	4,663			
純損益	4,739			
累積欠損金	1,130,428			
経常収支比率	100.3		98.2	97.1
医業収支比率	70.5		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	34.2		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	50.2		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	34.2		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	66.1		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	857,204
1 固定資産	630,028
(1) 有形固定資産	630,028
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	227,176
(1) 現金及び預金	119,050
(2) 未収金及び未収収益	100,166
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	7,906
3 繰延資産	-
負債合計	302,582
1 固定負債	159,945
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	61,240
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	98,705
2 流動負債	129,966
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,647
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,155
(6) リース債務	30,792
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	50,922
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,671
(1) 長期前受金	23,198
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,527
資本合計	554,622
1 資本金	1,685,050
2 剰余金	-1,130,428
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,130,428
負債・資本合計	857,204
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	187,382	505,933
資本勘定繰入	19,938	19,938
計	207,320	525,871

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	112.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	新潟県
	市町村・組合名	さくら福祉保健事務組合
	病院名	南部郷厚生病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,959 m ²	指定病院の状況	
診療科数	6	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	30 年 度	29 年 度	28 年 度
一 般	70	77.7	72.5	74.6
療 養	50	63.3	58.5	68.8
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	120	71.7	66.7	72.2
平均在院日数(一般病床のみ)		175.2	156.7	92.1

設立団体の状況		
人 口 (人)	-	
決 算 規 模 (千円)	396,334	
標 準 財 政 規 模 (千円)	-	
財 政 力 指 数	-	
経 常 収 支 比 率 (%)	135.2	
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	102.2
修正医業収支金額 (千円)	267,111

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	293,954			
1 経 常 収 益	293,954			
(1) 医 業 収 益	267,111			
入 院 収 益	179,680			
外 来 収 益	72,587			
診 療 収 入 計	252,267			
そ の 他 医 業 収 益	14,844			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医 業 外 収 益	26,843			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	22,944			
(うち長期前受金戻入)	900			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	292,180			
2 経 常 費 用	292,180			
(1) 医 業 費 用	261,381			
職 員 給 与 費	7,762	2.9	56.0	61.8
材 料 費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減 価 償 却 費	95,811	35.9	9.2	10.4
経 費	157,751	59.1	23.2	29.9
(うち委託料)	130,713	48.9	11.3	12.9
研 究 研 修 費	-			
資 産 減 耗 費	57			
(2) 医 業 外 費 用	30,799			
(うち支払利息)	30,137	11.3	1.6	1.7
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	1,774			
純 損 益	1,774			
累 積 欠 損 金	-			
経 常 収 支 比 率	100.6		98.2	96.7
医 業 収 支 比 率	102.2		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	7.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	7.8		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	92.8		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	2,323,185
1 固 定 資 産	1,686,300
(1) 有 形 固 定 資 産	1,686,300
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	-
2 流 動 資 産	636,885
(1) 現 金 及 び 預 金	603,720
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	33,230
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	66
(4) 貯 蔵 品	-
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	1,533,886
1 固 定 負 債	1,250,194
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,250,194
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	-
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	253,836
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	158,300
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	725
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	94,811
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	29,856
(1) 長 期 前 受 金	49,504
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	19,648
資 本 合 計	789,299
1 資 本 金	783,225
2 剰 余 金	6,074
(1) 資 本 剰 余 金	-
(2) 利 益 剰 余 金	6,074
負 債 ・ 資 本 合 計	2,323,185
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	19,583	22,944
資 本 勘 定 繰 入	93,925	49,936
計	113,508	72,880

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。